

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	本御崎住宅低圧受電化工事
<p>契約変更後の工事概要</p> <p>工期の延長及び工期の延長に伴う共通費の増額 (令和8年3月 31 日から令和8年 12 月 28 日に変更、延長日数 272 日間)</p>	
<p>契約変更の理由</p> <p>(1)電力会社側工事(低圧配電用変圧器の装柱及び電柱新設)について、工事契約後に電力会社へ施工予定時期を確認したところ、昨年の事前協議時点で予定として示されていたものより遅れることが分かった(但し施工予定時期等は照会時点での目安であり、正確な時期は電力会社への正式申込み後に決定される)。</p> <p>本施設は長期停電ができないため、まず新設盤を既設と干渉しない位置に設置して新規に低圧受電し、既設配線を新設盤へ切替えた後、既設機器の撤去を行う予定であった。新規低圧受電はこの電力会社側工事後に可能となるため、電力会社施工時期に合わせて本工事工期を延長する必要がある。</p> <p>(2)工事負担金について、過去の同種工事の事例から想定していた金額を大きく上回る額となりそうなのが工事契約後の打合せで電力会社より示された。事前協議時点では電力会社より言及がなかったものであったため、負担金低減のための打合せを重ねたところ、当初予定の柱上変圧器からの供給を取りやめ、既設借室電気室の電力会社設備を増設し、そこから供給を行うこととなった。この増設のためには本市の高圧設備を先に撤去し場所を空ける必要があるが、この撤去に伴う長期停電を避けるため、現在高圧設備より給電している共用部負荷を一旦電力会社からの仮設電源へ先行で切り替え、低圧受電後に切戻す等の工程が必要となった。</p> <p>上記(1)～(2)の要因により、272 日の工期延長が必要となった。</p>	

(公表様式第6号)